
仮面ライダー -Revenge-

ネガ・ナハト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダー - Revenge -

【Nコード】

N2741Y

【作者名】

ネガ・ナハト

【あらすじ】

クライシス帝国との戦いを終えた11人のライダーの前に現れた謎の少年少女達。彼等は世界を変えようとした一人の女性の手によって改造された改造人間であった。仮面ライダーと新たな悪の組織との戦いが、今、始まる！

第1話 - 吸血鬼の夜 -

- ??? -

そこは、何かの実験室だった。

そこで行われていた実験は一言で説明仕切るのは難しい。

まず、この実験室で見える光景は……、

無惨に惨殺された血まみれの死体が数十人ばかりあった。

その光景を見ていた人物……藤堂カヲルは、恐怖を察した

藤堂「（なんてことだい……！まさか、これ程手につけられない力を持っているなんて……！）」

藤堂が見た自分の部下達を惨殺した犯人は、いろんな動物や生き物、植物がモチーフになった怪人達。

その怪人達が人間の姿に戻った。

その人間達は、藤堂カヲルの教え子……。もつと簡単に言うと、生徒達だった。

そして、殺された部下達は担当の教師達だった。

ここは、文月学園と呼ばれる私立高等学校で、藤堂カヲルは学園長だった。

藤堂カヲルは腐敗した世の中を変えるため、シヨツカー、クライシス帝国までの技術を利用して、入学した生徒を実験室に拉致して、様々な改造人間に改造した。

だが、改造人間となった生徒達は教師全員を惨殺。

彼等は、改造人間にされた復讐を果たす為に、教師達をただひたすらに惨殺した。

もちろん、死体に元々の原型は残っていない。

藤堂「（アタシが引き起こした問題なんだ…！こうなれば、実験室に溶解ガスを送りこんで…）」

藤堂はコンピューターを操作し、実験室に溶解ガスを送り込み、自身は学園から脱出した

学園から脱出した藤堂は心の中で後悔していた。

藤堂「（アタシが…アタシが世界を変えるだなんてバカな事を考えた結果こうなるだなんて…！）」

- アメリカ・ニューヨーク -

クライシス帝国との戦いから一年。

仮面ライダー1号「本郷猛は、最近、夜に出現する吸血鬼の噂を聞き、調査していた。」

本郷「吸血鬼が現れるのは、この時間帯だが…」

「キヤアアアア！」

本郷「！ 向こうから悲鳴が！」

本郷が向かった先には、一人の白人女性がコウモリの怪人に襲われている光景だった。

本郷「とうっ！」

ビシイ！

『ギヤアアア！』

本郷「大丈夫か？」

「あ…ありがとう」

本郷「何があつたか、話してくれないか？」

「急に、空からコウモリみたいな怪人が襲って来て…私の血を吸おうとして来て…」

女性は恐怖で泣きながらも説明してくれた。

本郷「空か…」

本郷がふと空を見上げると、たくさんのコウモリ怪人達が空を飛んでいた

本郷は、コウモリ怪人達を追いかけると、コウモリ怪人は合体し始め、一体の巨大コウモリ怪人になった。

本郷「クライシス帝国の生き残りか！」

本郷はベルトを出現させると、変身ポーズを取り、あの言葉を言う

本郷「ライダー、変身！」

直後、ベルト・タイフーンは回りだした

本郷「トオッ！」

本郷がジャンプした後、ベルトは更に光りだすと、本郷は特殊な強化服と銀色のグローブとブーツ、首には赤いマフラー、頭には鮮やかな緑の仮面を被った、仮面ライダー1号に変身した

1号『奴を倒すには、サイクロンアタックしかない…！』

1号は新サイクロンを操り、猛スピードでジャンプして、巨大コウモリ怪人に体当たりする。

巨大コウモリ怪人は1号のサイクロンアタックにより、体のど真ん中に風穴を開けられ、苦しみだす

『ギヤアアア!』

巨大コウモリ怪人は崩れ落ちるかのように、溶けていった

1号『……妙にあっけないな。まだ何かあるのか?』

???『さすがは、仮面ライダーですね』

1号『む!?誰だ!』

1号が辺りを見回すと、今度は、小型のコウモリが集まりだすと、現れたのは、身長160後半位の高校生のような眼鏡をかけた男子だった

1号『君は……?』

久保「初めまして、仮面ライダー1号……いや、本郷猛さんと言った方がいいですか?」

1号『! 何故俺の名前を……!?』

久保「僕達から見れば有名なもんですよ。あなた達の存在なんてね」

1号『君達は一体何者なんだ』

久保「……僕達を見捨てた、世界へ復讐する者さ」

1号『見捨てた……?世界への復讐……?』

久保「まだあなたと戦うつもりはありません。しかし、我々の邪魔を仕様と言うのなら……」

突如、久保にコウモリが飛び回り始め、久保は怪人「バットロイド

に姿を変える

バットロイド『あなた達を殺します』

そう言うとバットロイドは小型コウモリ達と共に、姿を消した

1号『彼らが言うには、クライシス帝国とは無関係のようだ。また新しい組織が誕生したのか……』

1号『だが、おかしい…何故あんな若い子達が改造人間に…それに、世界へ復讐するなんて…』

突如現れた謎の少年は、新たな組織のコウモリ怪人であった。

世界へ復讐する彼らの野望を、仮面ライダーはまだ知らないのであった……。

第1話・吸血鬼の夜 - (後書き)

次回は2号です。感想お待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2741y/>

仮面ライダー -Revenge-

2011年11月6日12時23分発行